

# カトリック河原町教会だより

2014年4月

## 洛東ブロック司教訪問

東日本大震災3周年  
犠牲者追悼・復興祈願ミサ

3月9日(日)10時半より、河原町教会において司教訪問ミサが行われました。この日は、東日本大震災3周年にあたる犠牲者追悼・復興祈願ミサとして、大震災に思いを寄せ、全会衆が心を合わせて祈りをささげました。

また、このミサの中で、来たる復活祭に洗礼を受ける方々のために洗礼志願式が執り行われました。



犠牲者追悼・復興祈願ミサ

ミサ後には、ヴィリオンホールにおいて司教講話が行われ、約100名が出席しました。

司教様は「貧しさ」をテーマに、自らも貧しくあろうとしておられる教皇フランシスコの逸話や、今年の年頭書簡に込められた思いなどを、ユーモアを交えながら話されました。



司教講話

## 2014年の復活祭

4月17日(木) 聖木曜日「主の晩餐」 19時  
4月18日(金) 聖金曜日「主の受難」 19時  
4月19日(土) 聖土曜日「復活徹夜祭」19時  
4月20日(日) 復活の主日ミサ 10時半  
ミサ後パーティー 前庭広場

## つながる復活、広がる復活

イエスは、復活した。復活とは、倒れていた者が立ち上がり、新たな歩みを始めることである。その歩みにおいて、たくさんの人と出会うことである。復活したイエスも、たくさんの人に出会った。復活のイエスに出会った人たちは、倒れていた。イエスを失った女性たち、イエスを見捨てた使徒たち、イエスの弟子たちを迫害するパウロ……皆倒れ、動けずにいた。しかし、復活のイエスに出会うことで立ち上がり、新たな一歩を踏み出すことができた。新たな喜びに包まれ、愛する力が湧き上がり、祈る喜びに満たされた。何よりも、復活のイエスとの出会いの体験を人と分かち合えるようになった。自らの復活体験として力強く語れるようになった。こうして、復活の体験はつながり、広がっていった。

今こうして、復活のイエスのもとに集っている私たちも、イエスに出会うことで立ち上がる事ができた。立ち上がり、復活のイエスの体である教会に来ることができた。立ち上がり、それぞれの生活の場に出て行くことができる。出て行き、復活のイエスに出会ったこと、自らの復活体験を分かち合うことができる。愛し、祈ることに喜びを感じることができる。

復活、それは今も続いている。毎日、分かち合われている。イエスの復活によって私たちは、互いにつながっている。そして、私たち一人一人の福音宣教によって、今も広がり続けている。この復活節、この復活体験を新たにしたい。



洛東ブロック担当司祭 一場 修



## 特集 部会紹介 第1回 教育部

河原町教会には、教会の円滑な運営を支えるための執行機関として、教育部・典礼部・財務部・施設管理部・広報部があります。昨年末に信徒の部会登録が新たに行われ、1月から新しい体制での活動がスタートしました。この紙面で各部会を紹介することで、部会への理解が増し、教会の福音宣教に向けた、共同体のよりよい働きができるよう願っています。

今号では教育部長の奥埜さとと子さんに、部会の紹介をしていただきました。



高山右近研究会での勉強会

### ■教育部とはどんなところ？

教育部には、土曜学校・中高生会・エリの集い・信徒養成・キリシタン研究会・ザビエル訪れ会の6グループがあります。

### ■6グループの目的や活動は？

「教育」に関係するそれぞれのグループが、その目的と使命を果たすため、活発に活動しています。

#### ① 土曜学校 (毎週 14:30~15:40)

幼児洗礼の小学生の信仰教育を目的にした授業や活動を行って

います。毎週 20~25 名が参加。年1度、夏休みに2泊3日で錬成会があります。リーダーは村上透磨神父様と11名の信徒の方です。

#### ② 中高生会

土曜学校卒業後の子どもたちの信仰教育を目的とした教育、活動の場です。教会の未来を担う在籍者数は75名。中高生と一緒に学びや活動をしています。リーダーは9名の信徒の方です。

#### ③ エリの集い

土曜学校の保護者によって構成されている会で、行事のお手伝いやバザーなどを通して、土曜学校のサポートをしています。

また、侍者服の洗濯、地下トイレの清掃などの活動を通し、保護者同士の親睦も深めています。

#### ④ 信徒養成

(1)祈り(2)学び(3)聖書(4)分かち合いを通し、信仰を深めるためのプログラムを開催しています。主なものは「黙想会」(待降節)・「聖書通読会」・「レクチオ・ディヴィナによる主日の福音の分かち合い」・「教区主催の講座」などで、それらの企画開催に携わっています。

#### ⑤ キリシタン研究会

キリシタン史の研究と分かち合いを目的として、例会、見学会・巡礼の企画と活動を行っています。会の歴史は古く35年になります。例会は毎月第4日曜日の10時半ミサ後で、本やDVDを用いて和やかに学んでいます。例会参加者は約15名です。

#### ⑥ ザビエル訪れ会

「クリスマス市民の集い」のアンケートに回答をいただいた方の中から、特にキリスト教に関心のある方、また、教会に長く来られていない方のお宅を訪れ、宣教活動を行っています。訪問の際、「教会だより」などをお届けしています。現在、会では、特に女性の参加協力者を募集しています。



キリシタン研究会・金沢巡礼 2013.

### ■信徒の皆様へのメッセージ

「信徒養成」「キリシタン研究会」「ザビエル訪れ会」では部会登録希望メンバーを募集中です。関心のある方は、どうぞ気軽においでください。お待ちしております。※なお「土曜学校」「中高生会のリーダー」「エリの集い」についてはメンバーの公募はしていません。

### 第二バチカン公会議「典礼憲章」を学びましょう

- ① 典礼研修会の「第二バチカン公会議文書『典礼憲章』を学ぶ」の5講座を記録したCDと資料が、3階事務室にあり、貸し出しをしています。
- ② 新しく発刊された公文書集が1階集会室の図書棚にあります。(分冊も出版されました)

施設管理部 美化デーの計画と復活祭の活動内容を検討している。  
 広報部 ①各部会紹介を教会だより4月号から開始する。②初めて教会に来られた方のリーフレットと案内板については計画進行中である。③シグニス・ジャパン(カトリックメディア協議会)のセミナーが三月十五日神戸で開催され、部員数名が参加を予定している。  
 ■行事予定  
 四頁の行事予定に記載している。  
 ■協議事項

#### ◇第二バチカン公会議の学びについて

①教会・典礼・世界「憲章」の分冊を準備する。

②講演記録のCDと資料の貸し出し案内を、教会からのお知らせと、教会だよりに載せる。

#### ◇洛東ブロックの今後の計画について

長期計画に基づいた短期計画の具体案が役員会においてまとめられ、提示された。これを教区本部に提出する。

#### ◇部会紹介について

部会参加呼びかけのため、教会だよりで順次5部会を紹介していく。4月号では教育部を紹介する。

#### ◇献金の取り扱いについて

ミサ後の献金箱は、東日本復興支援に三箱、フィリピン津波被害復興支援に一箱、英語ミサ後は、フィリピン津波被害支援のみとする。高山右近列福祈願献金への移行周知について検討する。

#### ■その他

十時半のミサ前の祈り(右近列福祈願と東日本震災復興祈願の祈り)は、ミサ開始十分前から行う。



## もっと知りたい 典礼 あれこれ

## 3つの油

聖週間中の聖木曜日、またはそれに近い日の午前中に、教区のすべての司祭が司教座聖堂に集まり、司教の司式で聖香油ミサが行われます。

そのミサの中で、司教によって「聖香油」が聖別され、「洗礼志願者の油」と「病者の油」が祝福されます。これら3つの油は1年間、司祭によって各小教区で使われるものです。

聖香油はオリーブ油に香料バルサムを混ぜたもので、聖信式、叙階式、幼児洗礼式の時に塗油されるものです。聖霊をいただくこととしとして聖香油の塗油を受けますが、それは、わたしたちがキリストのために聖別され、キリストの使命を果たすために生きるよう招かれたということです。

洗礼志願者の油は、受洗者が神の子として新たに生まれる前に、悪霊の力から解放され、罪を放棄することができるように塗油されるものです。

病者の油は、使徒ヤコブの手紙に「あなたがたの中で病気の人は、主の名によってオリーブ油を塗り、祈ってもらいなさい」(5・14)とあるように、病気の人が癒され、また罪のゆるしを受けられることができるよう、心と体に癒しと力を与えるものです。



赤: 聖別された聖香油  
白: 祝福された洗礼志願者の油  
紫: 祝福された病者の油

## 「聖別」と「祝福」

「聖別する」(consecratio)とは、そのものを聖なるものとして別にする、そのためだけに使い、他の目的には使用しないという意味であり、聖変化、教会堂の献堂、司教・司祭の叙階、奉獻生活者の奉獻などの時にするものです。

「祝福する」(benedictio)とは、人に対しては神の恵みを願うものです。また、建物、教会付属の品、信心用具などに対しては、それを使う人に神の恵み

があるように願うためにするものです。



河原町教会聖堂は聖別献堂されたもので、12使徒の上に建てられたことを表すために、そのしるしとして、教会堂の柱に十字架が刻まれた12のろうそく台があります。(写真)

ブルックナーのミサ曲  
河原町教会聖歌隊

4月20日・復活の主日のミサは、19世紀ロマン派の作曲家、オーストリア生まれのアントン・ブルックナー(1824-1896)のミサ曲によってささげられます。

この曲は1844年に、ブルックナーが20歳の時、作曲されました。4声(ソプラノ・アルト・テノール・バス)で構成され、温かみや信仰、情熱が見事に表れたミサ曲です。

ブルックナーは熱心なカトリック信徒で、オルガン奏者を父に持ち、自らも当時、最も腕のたつオルガニストだったと言われています。

聖歌隊は、キリエ(あわれみの賛歌)、グローリア(栄光の賛歌)、サンクトゥス・ベネディクトゥス(感謝の賛歌)、アニムスデイ(神の子羊)の4曲をラテン語で歌います。

この日に祝われるキリストの復活への賛美と感謝が、このミサ曲にみみぎる彼の敬虔な信仰に託して歌われます。



A・ブルックナー

## 河原町教会三月評議会報告要約

開催日 二〇一四年三月二日(日)

## ■司祭団の報告

①祭壇奥の通路(兼避難路)設置と敷地南柵修繕 301号室の空調修理を実施する予定である。

②五月五日の、レット商店街のきさき市の前庭使用要請に対し、協力していきたい。

## ■部会報告

典礼部 二月九日(日)部会を開催した。集会所式者現状四名で、聖体授与の奉仕者は十三名で申請した。

財務部 維持献金納入者の実態を調査した。その結果を踏まえて具体的な対策をまとめ、納入者増加に向けての取り組みを急ぎたい。

## ■教育部

①土曜学校は三月八日に終業式を行う。②初聖体は、四月二十七日(日)十時半ミサで行う。教区小学生侍者合宿に六名参加した。③中高生会は三月九日終業式を行う。④エリの集いは五月十一日(日)に東日本大震災復興支援と土曜学校支援のバザーを開催する。⑤待降節黙想会は十二月六日(土)十時〜十六時に行う。⑥キリシタン研究会では四月二十九日(火・祝)に右近勉強会最終行事として、京都キリシタン研究会と合同で、小豆島右近史跡巡礼の実施に向けて準備している。⑦ザビエル訪れ会は三名減員により、会員を募集する。高齢者の訪問も継続実施している。⑧洛東ブロック合同教育部会での決定通り、中高生一日錬成会を五月十一日(日)に溝部司教指導のもと、望洋庵で行う。



## ◆ 2014年4月・5月の行事予定 ◆

(2014年5月は予定です。変更場合があります)

行 事 予 定		
4 月	6 日	評議会 4 月例会
	12 土	洛東ブロック会議
	13 日	受難の主日(枝の主日) ぶどうの会ミニバザー
	16 水	聖香油ミサ 11:00
	17 木	聖木曜日(主の晩餐) 19:00
	18 金	聖金曜日(主の受難)(大斎・小斎) 19:00
	19 土	聖土曜日 復活徹夜祭 19:00
	20 日	復活の主日・司教ミサ 10:30 ミサ後パーティー
5 月	27 日	神のいつくしみの主日・子どもの初聖体 10:30 ミサ後パーティー 教区新受洗者のミサ 14:00
	4 日	評議会 5 月例会
	11 日	エリの集いバザー
	25 日	衣笠墓地清掃

## お知らせ

## ◇恒例 「ぶどうの会 バスツアー」のご案内

日 時：5月31日(土) [7:30 教会集合]

8:00 バス出発～18:30 ごろ 教会到着予定

目的地：洲本教会(淡路島)

大塚国際美術館(徳島県鳴門市)

参加費：8,500円 募集人数：50名

洲本教会では花井神父様によるミサ、大塚国際美術館では原寸大の「最後の審判」が見られます。どなたでも参加できますので、申し込みはお早め。



## ◇「パレット商店街 のきさき市」開催のお知らせ

日時：5月5日(月) 10:00～16:00 場所：河原町教会前庭ほか

手作りの品を中心に50店の出店があります。是非、お越しください。

## ◇「世界祈祷日」京都集会 開催される

3月7日(金)午後1時半より当教会聖堂で、「世界祈祷日」の集会が開催されました。教派を超えたキリスト者約170名が集い、今年のテーマである「エジプト」の人々に心を寄せ祈りをささげました。当番教会である日本バプテスト連盟京都教会の李海勲牧師が「神のビジョンに」に焦点をあて、福音を力強く語られました。

**英語ミサ(日・12時)は、5月より第2・第4日曜日のみとなります。**

## 河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)

7:00

10:30

12:00 (英語)

月曜日 6:30

火曜日 6:30 18:30

水曜日 6:30 18:30

木曜日 6:30

金曜日 6:30 18:30

土曜日 6:30

18:30 (主日のミサ)

## 信仰の学びのお知らせ

## ◇信仰入門講座◇

(1F 集会室、3F 応接室)

火曜日 10:00 花井 拓夫神父 (1F)

19:15 一場 修神父 (1F)

水曜日 10:00 村上 眞理雄神父 (1F)

19:00 花井 拓夫神父 (3F)

木曜日 15:00 花井 拓夫神父 (3F)

金曜日 19:15 村上 透磨神父 (1F)

鶴山 進栄神父の個人講座をご希望の方は教会事務室にご相談ください。

## ◇信徒養成講座◇

(1F 集会室)

北村 善朗神父「秘跡を学ぶ」

4月24日(木) 14:00

5月15日(木) 14:00

6月5日(木) 14:00

テキスト『カトリック教会のカテキズム要約』

## ◇聖書通読会◇

(1F 集会室)

毎週金曜日 14:30～16:00

旧約聖書、新約聖書をグループで輪読しながら全巻を読む集いです。

## ◇レクチオ・ディヴィナ◇

(都の聖母小聖堂)

指導司祭 鶴山 進栄神父

毎月第3火曜日 10:30

参加ご希望の方は、事前に教会事務室までお申し込みください。※10時からのミサはどなたでも参加できます。